



平成 29 年 6 月 19 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ホ ー プ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 時 津 孝 康
(コード番号：6195 東証マザーズ・福証 Q-Board)
問 合 せ 先 取 締 役 大 島 研 介
(TEL. 092-716-1404)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 6 月 19 日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 8 月 9 日に公表した当期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 29 年 6 月期通期業績予想の修正（平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,046	170	176	113	81.74
今回発表予想 (B)	1,773	25	33	15	10.77
増減額 (B-A)	△273	△145	△143	△98	
増減率 (%)	△13.4	△85.1	△81.0	△86.5	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 6 月期)	1,592	145	146	92	77.24

2. 修正の理由

売上高におきましては、当第 3 四半期累計期間（平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）までは、当初の見通しどおりの水準で推移し、また、当第 4 四半期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）に発行が大きく偏る MC サービスにおいては、自治体との契約件数については当初の計画を上回る見通しとなりました。しかしながら、広告枠の販売人員を計画どおりに獲得できなかったことにより、一人当たりの生産性を改善すべく取り組んでおりますが、広告枠を販売する時間を十分に確保できなかったこと等により、販売単位当たりの売上高も低下し販売額が伸び悩んだ結果、1,773 百万円と前回予想 2,046 百万円に比べ 273 百万円下回る見込みであります。

利益面におきましては、一般管理費の削減を含む種々の経営効率改善に努めてまいりましたが、DS サービスにおける応札価格の引き上げによる仕入原価の上昇及び上記売上高の修正理由が直接的に影響し、計画を大きく下回り、営業利益は 25 百万円と前回予想 170 百万円に比べ 145 百万円、経常利益は 33 百万円と前回予想 176 百万円に比べ 143 百万円、当期純利益は 15 百万円と前回予想 113 百万円に比べ 98 百万円下回る見込みであります。

(注) 上記の業績予想数値は、本資料発表日現在において当社が入手可能な情報を基に作成しておりますので、実際の業績については、今後の様々な要因により変動する可能性がございます。

以 上